豊田真由子 様

取材のお願い

2025年11月23日(日曜日)

謹啓

時下益々、ご清祥のこととお慶び申し上げます。私は新潮社『週刊新潮』編集部の と申します。小誌では、参政党のボードメンバーで同党政調会長補佐である豊田様についての記事を11月月27日発売号にて掲載すべく取材を進めております。つきましては、下記質問にご回答いただけますと幸いです。

- ① 先ごろ、国会議事堂内の会派の控室として新しく割り振られた部屋をめぐり、まだ使用が許される前に、豊田様が、その部屋の中に個人的な仕事場として活用できる個室を作りたいと要望されたと聞きました。その際、参議院議院運営委員会の理事である梅村みずほ議員が、議運の了承を得る必要があると説明し、その上で参議院議員会館の地下の控室を使うことなどの提案をしたところ、豊田様が激昂され、「人を馬鹿にして!」「私のメンツを傷つけるつもり?」「私を地下に閉じ込めるの?」などと声を張り上げ、周囲が凍り付く一幕があったと聞いております。豊田様は、何故、この様な振る舞いをされたのかご教示ください。
- ② 省庁などが国会議員に行うレクチャーの際、新人の国会議員よりも豊田様が長く質問をして時間を割いてしまったり、また、新人議員に威圧的な指導をするなどして、むしろ議員活動の妨げになっているなどの不満の声が党内で高まっていると聞いております。これについて、豊田様のご見解をお聞かせください。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、締切の関係上、11月25日(火曜日)15 時までにご回答いただけますと幸いです。以上、何卒宜しくお願い申し上げます。

謹白

